

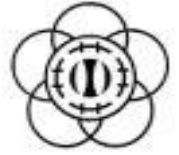
所沢市立小手指小学校 学校だより

大いちょう

令和元年5月31日 第3号
～元気なあいさつ 小手指小 自慢～

学校教育目標

学びあい
はげましあい
高めあい



3つの「あい」 校長 垣内 真哉

安全をつくり出すのは、ひとりひとりです



一步、外に出ると子ども達のまわりは危険だらけです。そのような中、安全をつくり出すのは、ひとりひとりの行動だと思います。

子ども達に「自分の身は自分で守る」という意識

を持たせることはとても大切なことです。それと共に保護者の皆様、地域の方々が子どもの安全を見守ることも重要なことだと思います。



毎朝見守って下さる地域の方、保護者の皆様の姿こそが、事故を未然に防ぐことにつながります。本当にありがとうございます。



さて、5月16日に交通安全教室を実施しました。交通安全課、警察署、交通指導員さん、トラック協会の方に協力して頂きました。低学年は横断歩道の渡り方、トラックの内輪差について学び、3年生以上は自転車の安全な乗り方について体験しました。

体験することで豊かな心を育て、学びを深めます。

今は便利な社会で、コンピューターでクリックすればデータは引き出せ、レポートに貼り付けることもできます。それでは学びが身につけません。何度も手を使って書き、声に出して読み、相手に向かって説明したり教えたりする時に、初めて勉強が身についたといえます。4年生がトトロの森探検をしました。教科書やインターネットでは味わうことができない経験によって学習に深まりができました。さらに楽しんで学ぶ姿が多く見られました。



川崎市で痛ましい出来事がありました。明日の引き渡し訓練の後、通学路をお子様と一緒に歩きながら「ここは危ないから気を付けようね」とお話しください。学校でも登下校の安全や防犯ブザーや「かけこみ110番」の話をします。

体カテスト

ひとりひとりの体力を知ることで、成長を実感できます。

また、教師は実態をつかむことで、授業の改善に役立てることになります。

朝マラソンを続けている児童の体カテストでの向上が見られました。やはり「継続は力なり」です。これからも運動好きの児童の育成を進めてまいります。



初めての1年生の体カテストは6年生が優しくサポートしてくれたおかげで、のびのびと取り組むことができました。



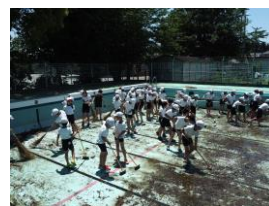
プール清掃

子ども達が楽しみにしている水泳の授業がもうすぐ始まります。

4、5、6年生がプール清掃を行いました。子ども達は「きれいになって、とっても楽しい!」とっていました。あらかじめ安全のために教員で溝の泥かき、枝を切る等を行いました。

どの学年の子ども達も、プールの汚れを綺麗に掃除している姿を多くみることができ嬉しく思いました。

掃除を通して綺麗に使おうという心が育ちます。



小中学校の連携

5月22日に本校において、小手指中 上新井小の教員で合同の研修会を行いました。

はじめに全クラスの研究授業を行い、授業づくり、児童の様子、教室の掲示を熱心に参観してもらいました。その後、分科会（学力、生徒指導、体力向上・保



健、特別支援)に分かれ活発な意見交換をしました。これからも小中連携を進めて9年間で健全育成を目指します。



児童朝会

より良い小手指小を目指して委員会の活動を行います。

5月23日の児童朝会で、各委員会の委員長が、活動の説明や皆へのお願いを堂々と発表することができました。

原稿を見ないで、しっかりと話す姿はさすが最上級生だと感心しました。



小手指小をより良くするのは自分たちの手です。これからの委員会活動が楽しみです。

【ご連絡とお願い】

- 学校から帰った後、子ども同士でお金や物のやり取りによるトラブルが起こってます。また、スマートフォンの使い方についても心配な出来事があります。ご家庭で放課後の過ごし方、携帯電話の使い方について約束ごとをお話してください。
- 学校の電話は、土日祝日及び午前7時半前、午後6時以降は留守番電話となります。ご理解、ご協力ください。